

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(2バンク)分の容量を記載
 - ※3 4回線送電線(4バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(3バンク)分の容量を記載
 - ※4 5回線送電線(5バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し4回線(4バンク)分の容量を記載
 - ※5 1回線(1バンク)故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
 - ※6 ループ系統構成(電源線を含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前に接続検討をお申込みいただき、その検討の中で接続点に応じた空容量を精査した上で、必要な対策を回答いたします。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #4 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 - #5 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
 - #6 送電線を併用していないため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系等考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討を行い必要な対策を回答します。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。なお、連系先設備が今後増強予定の場合、または、電源接続案件募集プロセスが現在進行中のエリアや、フェンス管理している送電線については、運用容量、または空容量、またはN-1電制適用可否・N-1電制適用可能量について別途検討が必要等の理由により、備考欄に「●」を記載しております。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 本情報は10月中旬の情報に電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」を反映したものです。
- (11) 空容量は主に送電線容量に基づき算定しており、変電所構内機器の制約などは考慮していません。このため、連系にあたり変電所構内機器の取替が必要となる場合があります。
- (12) 会社間連系線または他エリアとの接しよう送電線であり電源の接続に関して別途協議が必要な設備については、備考欄に「◆」を記載しております。
- (13) 進行中の電源接続案件募集プロセスの状況によって、空容量を見直す場合があります。
- (14) 離島については、系統規模が小さいことから、系統連系に係る申込みは個別に検討、協議させていただきます。

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
211A	二戸線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
211B	岩手福岡支線	66	2	94	52	熱容量	-	0	-	-	●
212A	一戸線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
212B	212B線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
212C	葛巻線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
221A	太田線	66	2	86	86	熱容量	-	0	-	-	●
221B	西通支線	66	2	180	98	熱容量	-	0	-	-	●
221C	盛岡中央線	66	2	88	57	熱容量	-	0	-	-	●
221D	中央A支線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221E	221E線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221F	221F線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221G	221G線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221H	中央B支線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221J	東長線(東盛岡変電所～No.6MH)	66	1	42	42	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
221K	東長線(No.6MH～長田町変電所)	66	1	50	50	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
221M	221M線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
221N	221N線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
222A	高松線	66	2	158	79	熱容量	-	0	-	-	●
222B	長田町線	66	2	57	31	熱容量	-	0	-	-	●
223A	洪民線	66	2	116	76	熱容量	-	0	-	-	●
223B	223B線	66	2	102	102	熱容量	-	0	-	-	●
223C	223C線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
223D	巢子支線	66	2	116	116	熱容量	-	0	-	-	●
223E	沼宮内線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
223F	好摩支線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
223G	柏台線	66	2	162	86	熱容量	-	0	-	-	●
223H	223H線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
223J	223J線	33	1	20	20	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
223K	223K線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
223M	223M線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
223N	223N線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
231A	東盛岡線	66	2	158	86	熱容量	-	0	-	-	●
231B	仙北町支線	66	2	130	72	熱容量	-	0	-	-	●
231C	231C線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
231D	米内線	66	2	64	32	熱容量	-	0	-	-	●
231E	松園線	66	2	116	72	熱容量	-	0	-	-	●
231F	231F線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
232A	雫石線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
232B	岩手滝沢支線	66	2	102	51	熱容量	-	0	-	-	●
232C	232C線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
232D	田沢線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
232E	葛根田線	66	2	34	17	熱容量	-	0	-	-	●
232F	葛根田連絡線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
233A	葛根田地熱線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
233B	葛根田地熱支線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
234A	都南線	66	2	212	121	熱容量	-	0	-	-	●
234B	紫波線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
234C	矢巾支線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
234D	234D線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
234E	日詰線	66	2	102	51	熱容量	-	0	-	-	●
234G	234G線	66	1	58	58	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
234H	234H線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
234J	234J線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
234K	234K線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
241A	宮野目線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
241B	花巻支線	66	2	102	51	熱容量	-	0	-	-	●
242A	飯豊線	66	2	116	76	熱容量	-	0	-	-	●
242B	242B線	66	2	102	102	熱容量	-	0	-	-	●
242C	242C線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
243A	柳原線	66	2	184	124	熱容量	-	0	-	-	●
243B	243B線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
243C	243C線	66	1	51	51	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
243D	附馬牛線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
243F	243F線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
243G	243G線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
243H	243H線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
243J	錦秋湖線	33	1	29	29	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
243K	猿ヶ石線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
244A	後藤野線	66	2	172	86	熱容量	-	0	-	-	●
244B	244B線	66	2	116	116	熱容量	-	0	-	-	●
244C	244C線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
2201	竜ヶ森線	33	1	16	16	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
2202	前森線	33	1	17	17	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
2203	安代線	33	1	17	17	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
2204	大迫線	33	1	16	16	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
2205	大東線	33	1	16	16	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
2206	折爪線	33	1	14	14	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
251A	川尻線	33	1	16	16	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
251B	耳取支線	33	1	24	24	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
261A	水沢線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
261B	261B線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
261C	岩谷堂線	66	2	86	51	熱容量	-	0	-	-	●
261D	常盤支線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
261E	伊手線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
261F	江刺線	66	2	116	72	熱容量	-	0	-	-	●
261G	六原線	66	2	178	113	熱容量	-	0	-	-	●
261H	駒形線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
261J	261J線	66	1	51	51	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
261K	261K線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
262A	相去線	66	2	180	102	熱容量	-	0	-	-	●
262B	262B線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
262C	大堤線	66	2	102	51	熱容量	-	0	-	-	●
262D	河原町支線	66	2	86	57	熱容量	-	0	-	-	●
262E	262E線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
263A	263A線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
264A	264A線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
265A	265A線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
271A	日高線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
271B	山目支線	66	2	98	64	熱容量	-	0	-	-	●
271C	271C線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
271D	271D線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
271E	271E線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
271F	前沢支線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
272A	東山線	66	2	130	72	熱容量	-	0	-	-	●
272B	平泉支線	66	2	94	52	熱容量	-	0	-	-	●
272C	千厩線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
272D	藤沢支線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
272E	272E線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
272F	272F線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
272G	272G線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
273A	花泉線	66	2	102	51	熱容量	-	0	-	-	●
273C	沢支線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
273D	273D線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
273E	273E線	66	2	-	-	熱容量	-	0	-	-	◇ ●
273F	273F線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
274A	磐井川線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
281A	小本川線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
281B	久慈南線	66	2	116	72	熱容量	-	0	-	-	●
281C	普代支線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
281D	久慈北線	66	1	47	47	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
281E	281E線	66	1	49	49	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
281F	281F線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
281G	浅内線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
281H	岩泉線	33	1	10	10	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
281J	本銅線	33	1	9	9	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
282A	近内線	66	2	230	115	熱容量	-	0	-	-	●
282B	東宮古線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
282C	宮釜線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
282D	282D線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
282E	津軽石支線	66	2	102	67	熱容量	-	0	-	-	●
282F	山田支線	66	2	86	86	熱容量	-	0	-	-	●
282G	大槌支線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
282H	栗橋線	33	1	5	5	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
282J	橋野東線	33	1	5	5	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
282K	鷲の滝線	33	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
283A	腹帯線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
283B	鈴久名線	66	1	21	21	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
291A	下船渡線	66	2	86	43	熱容量	-	0	-	-	●
292A	第一大釜線	66	1	140	61	熱容量	-	0	-	-	●
292B	第二大釜線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	●
292C	第一立根支線	66	1	116	58	熱容量	-	0	-	-	●
292D	第二立根支線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	●
292E	292E線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
292F	大平支線	66	1	51	51	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
292G	松倉B線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
292H	遠野線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
292J	松倉A線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
292K	292K線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
292M	釜平線	66	1	43	43	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
293A	293A線	66	1	-	-	熱容量	-	0	-	-	※1 ◇ ●
294A	大高線	66	1	51	51	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
294B	高気線	66	1	51	51	熱容量	-	0	-	-	※1 ●
133G	馬淵線						青森県を参照願います。				
133H	軽米支線	66	2	102	102	熱容量	-	0	-	-	●

※設備実態に合わせて設備容量や運用容量の一部を見直しております。